

新計画の策定に向けた調査（前回調査との比較）（案）

現プラン策定時（詳細は別紙 4 参照）

京都市未来こどもはぐくみプラン

※ 調査人数は全て平成 25 年度実施時のもの

(1) 京都市子育て支援に関する市民ニーズ調査

- 市内在住の小学校入学前児童の保護者（6,500 件）
- " 小学生の保護者（6,500 件）

(2) 京都市結婚と出産に関する意識調査

- 市内在住の 18 歳から 49 歳までの市民（6,500 件）

(3) 京都市ひとり親家庭実態調査

- 市内在住の母子世帯（3,200 件）
- " 父子世帯（1,800 件）

(4) 京都市母子保健に関する意識調査

- 一定期間に乳幼児健康診査（4 か月児, 8 か月児, 1 歳 6 か月児, 3 歳児）を受診した児童の母親（4,332 件）

(5) 京都市思春期に関する意識調査

- 13 歳以上 19 歳以下の市民（5,000 件）

はばだけ未来へ！京都市ユースアクションプラン

(6) 京都市青少年意識行動調査（平成 21 年度実施）

- 13 歳以上 30 歳未満の市民（1,800 件）

京都市貧困家庭の子ども・青少年対策に関する実施計画

(7) 京都市子どもの生活状況等に関する調査（平成 28 年度実施）

- 0 歳以上 18 歳未満の子どもがいる世帯（18,000 件）
- 子どもがいる生保家庭及び児扶手受給世帯（600 件）

新計画策定時（詳細は別紙 2 参照）

前回の調査をベースに実施する調査

- ① 子育て支援に関する市民ニーズ調査
 - 市内在住の小学校入学前児童の保護者（6,500 件）
 - " 小学生の保護者（6,500 件）

② 家族や家庭生活のあり方に関する意識調査

- 市内在住の 18 歳から 49 歳までの市民（6,500 件）

③ ひとり親家庭に関する実態調査

- 市内在住の母子世帯（4,000 件）
- " 父子世帯（1,000 件）

④ 母子保健に関する意識調査

- 一定期間に乳幼児健康診査（4 か月児, 8 か月児, 1 歳 6 か月児, 3 歳児）を受診した児童の母親（約 4,000 件）

見直しを行った上で実施する調査

⑤ 青少年・若者に関する意識行動と思春期保健に関する調査

- 市内在住の 13 歳～18 歳がいる家庭（5,000 件；2,500 世帯×2 件）

※ 対象となる家庭（2,500 世帯）に本人用と保護者用の調査票を送付

- 市内在住の 19 歳～30 歳（4,000 件）

※ 共通項目と年代別項目で構成

※ 別途、関係団体を通じてヒアリング調査を実施（ひきこもり等）

新たに実施する調査

⑥ 小学生等の放課後の過ごし方に関する実態調査

- 市立小学校に通学する 1 年生、4 年生、6 年生の保護者（約 31,000 世帯）を対象に実施

- 市立総合支援学校に通学する児童・生徒の保護者（約 1,250 世帯）に実施

「京都市子どもの生活状況等に関する調査」の調査項目の活用

当該調査項目を①から⑤の調査の中に新たに追加し実施する。

※ 平成 28 年度に実施した前回調査より幅広い世代、家庭に対して調査を実施できる。

※ 今後、5 年ごとの計画策定時に継続して調査を行うことで経年変化を捕捉

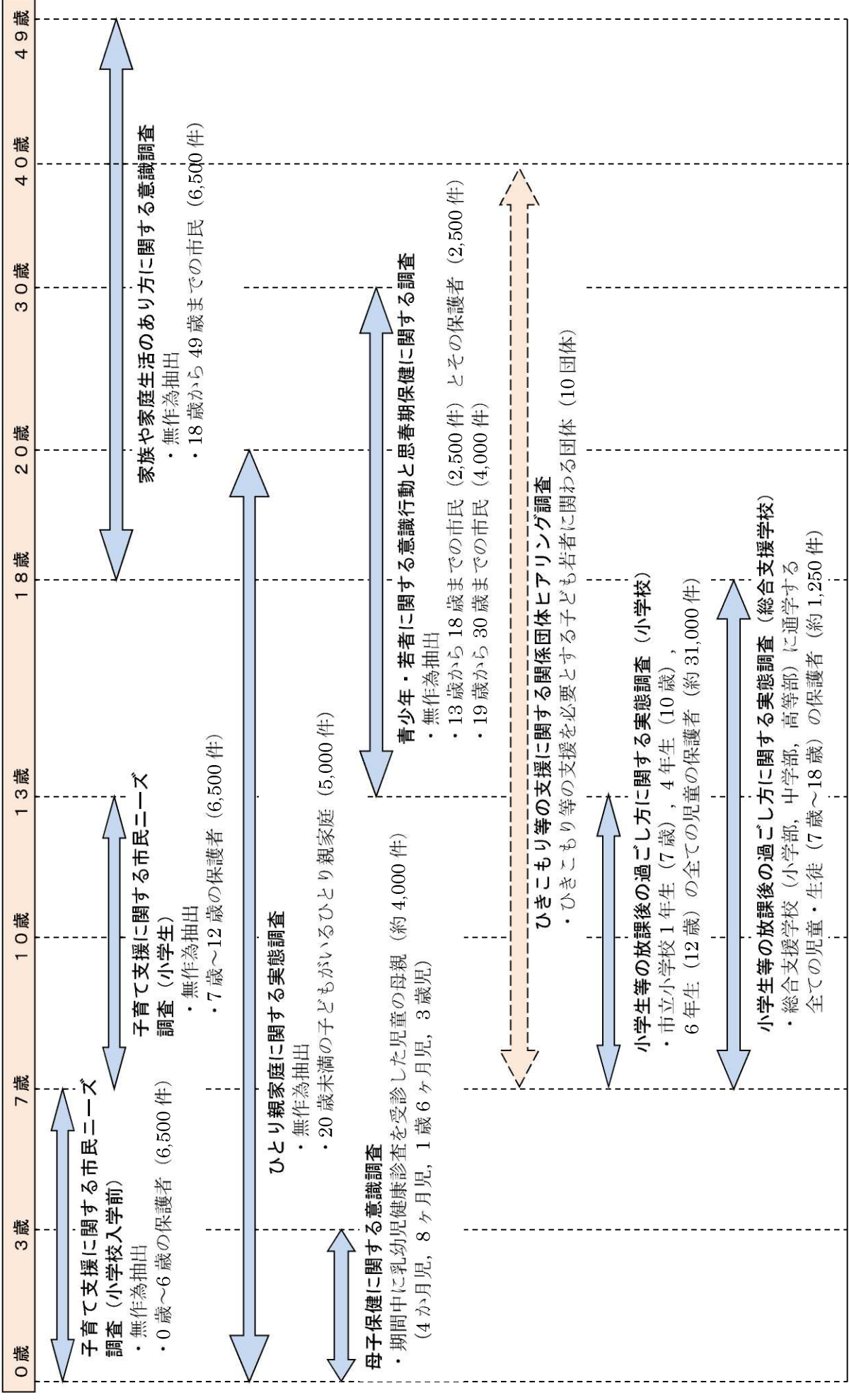
調査名
の変更

新計画の策定に向けた調査一覧(案)

別紙 2

調査内容	①子育て支援に関する市民ニーズ調査	②家族や家庭生活のあり方に関する意識調査	③ひとり親家庭に関する実態調査	④母子保健に関する意識調査	⑤青少年・若者に関する意識行動と思春期保健に関する調査	⑥小学生等の放課後の過ごし方に関する調査
対象	小学校6年生以下の子どもの保護者のうち、住民基本台帳及び外国人登録者	18歳以上49歳未満の市民のうち、住民基本台帳及び外国人登録者	配偶者がいない市民で20歳未満の子がいる世帯のうち、住民基本台帳及び外国人登録者	乳幼児健康調査(4か月児, 8か月児, 1歳6か月児, 3歳児)に在所した母親	ア.市内在住の13歳～18歳とその保護者 イ.市内在住の19～30歳	ア.市立小学校1年生, 4年生, 6年生の全ての児童の保護者 イ.総合支援学校に通学する全児童・生徒の保護者
調査件数	無作為抽出した 小学校入学前 6,500人 小学生 6,500人	無作為抽出した6,500人	無作為抽出した 母子家庭 4,000件 父子家庭 1,000件	期間中に受診した約4,000人	ア.無作為抽出した5,000件 (2,500世帯の子どもと保護者) イ.無作為抽出した4,000件	ア.約31,000世帯 イ.約1,250世帯
設問数	小学校入学前 95問 小学生 60問	57問	76問	47問	本人用 66問 保護者用 8問	ア 16問 イ 13問
主な調査項目	世帯状況 就業状況 生活状況等に関する調査に係る調査項目 保育園・認定こども園・幼稚園等の利用状況 病児・病後児の対応 一時預かり 地域の子育て支援 職場との両立支援 等	世帯状況 生活状況等に関する調査に係る調査項目 少子化について 結婚について 出産について 真のワーク・ライフ・バランスの実現について 等	家族の状況 ひとり親家庭になったときの状況 仕事の状況 生活状況等に関する調査に係る調査項目 住まいの状況 収入と生活費の状況 離婚の状況 育児・教育について 子どもや近所の人等との関係について 日頃の悩みや相談相手 等	基本属性 生活状況等に関する調査に係る調査項目 母親の就業状況 現在の体調 妊娠・出産 子育て 父親の育児参加 喫煙と健康への意識 歯科に関する意識 少子化対策のための取組 等	基本属性 家族との関わり 生活状況等に関する調査に係る調査項目 友人関係 居場所 地域への参加 健康 規範意識 ライフデザイン 市政への興味・参加 子ども・若者を対象とした施設	世帯状況 子どもが放課後に過ごす場所 習い事 学童クラブの利用 放課後まなび教室の利用 放課後デイサービスの利用 障害の有無 医療的ケアの有無 等
調査審議する部会 ※主として下線の部会が検討	○子どもと若者の未来をはぐくむ社会環境づくり部会 ○親子いきいき保健部会 ○幼保推進部会 ○子どもの健全育成推進部会 ○教育環境づくり部会 ○青少年活動促進部会	○子どもと若者の未来をはぐくむ社会環境づくり部会 ○親子いきいき保健部会 ○青少年活動促進部会	ひとり親家庭支援部会	親子いきいき保健部会	○子どもと若者の未来をはぐくむ社会環境づくり部会 ○親子いきいき保健部会 ○教育環境づくり部会 ○青少年活動促進部会 ○社会的困難を拘える青少年支援部 ○「思春期における保健と健全育成等」をテーマとした共同部会 ○「青少年育成に関する総合支援」をテーマとした共同部会	○子どもと若者の未来をはぐくむ社会環境づくり部会 ○子どもの健全育成推進部会 ○教育環境づくり部会 ○青少年活動促進部会 ○支援を必要とする子どものための部会 ○「児童の健全育成と放課後対策」をテーマとした共同部会

新計画の策定に向けた調査(対象年齢での比較)(案)



前回の市民ニーズ調査・意識調査一覽

別紙 4

京都市未来こどもはぐくみプラン							京都市貧困家庭の「こども・青少年対策」に関する実施計画
計画							
調査内容	(1)京都市子育て支援に関する市民ニーズ調査	(2)京都市結婚と出産に関する意識調査	(3)京都市ひとり親家庭実態調査	(4)京都市母子保健に関する意識調査	(5)京都市思春期に関する意識調査	(6)京都市青少年意識行動調査	(7)京都市子どもの生活状況等に関する調査
目的	「はばたけ未来へ！ユースアクションプラン」の策定に当たり、青少年の意識や行動等について現状を把握し、課題と今後の方向性を明らかにするための基礎資料を得ることを目的に実施						
実施時期	平成25年度	平成25年度	平成25年度	平成25年度	平成25年度	平成21年度	平成28年度
対象	小学校6年生以下の児童の保護者のうち、住民基本台帳及び外国人登録者	18歳以上49歳未満の市民のうち、住民基本台帳及び外国人登録者	配偶者がいない市民で20歳未満の子がいる世帯のうち、住民基本台帳及び外国人登録者	乳幼児健康調査（4か月児、8か月児、1歳6か月児、3歳児）に在所した母親	13歳から19歳のうち、住民基本台帳及び外国人登録者	13歳以上30歳未満のうち、住民基本台帳及び外国人登録者	0歳以上18歳未満の子どもがいる世帯
調査件数	無作為抽出した 小学校入学前 小学生 6,500人	無作為抽出した6,500人	無作為抽出した 母子家庭 3,200件 父子家庭 1,800件	期間中に受診した約4,000人	無作為抽出した5,000人	無作為抽出した1,800人	①無作為抽出した18,000件 ②生保家庭等600件
回収率	小学校入学前 小学生 46.3% 40.8%	28.3%	25.0%	39.8%	23.0%	23.7%	① 48.8% ② 30.5%
設問数	小学校入学前 小学生 88問 68問	36問	45問	43問	46問	24問	乳幼児 31問 小学生 38問 中学生 38問
調査項目	世帯状況 就労状況 保育園・幼稚園の利用状況 児童の利用状況 病児・病後児の対応 一時預かり 地域の子育て支援 職場との両立支援 等	世帯状況 少子化について 結婚について 出産について 真のワーク・ライフ・バランスの実現について 自由記述 等	家族の状況 母子・父子家庭になったときの状況 仕事の状況 住まいの状況 収入と生活費の状況 離婚の状況 育児・教育について 子どもや近所の人等との関係について 日頃の悩みや相談相手 等	基本属性 母親の就労状況 現在の体調 妊娠・出産 子育て 父親の育児参加 喫煙と健康への意識 歯科に関する意識 少子化対策のための取組 等	基本属性 生活習慣 体について 家族との関係 悩みやこころの状態 小さい子どもと触れ合い機会 会 喫煙や飲酒への意識 規制薬物 性に関すること 将来について 等	世帯状況 生活習慣 自身の気持ちや考え 地域での活動 行政への興味 青少年施設 自由記述	世帯状況 子どもの教育 子どもの生活環境 家族との関わり 地域との関係 保護者の就労状況 経済状況 必要な支援 等

子育て支援に関する市民ニーズ調査(小学校入学前児童の保護者)(案)

	調査項目	
	番号	
子どもと家族の状況	問1	宛名の子どもの生年月
	問2	居住している地域（行政区等）
	問3	家族・子どもの数
	問4-1	同居・近居の状況
	問4-2	父母の生年月
	問5	看護・介護等が必要な家族
	問6	世帯の1年間の可処分所得
	問7-1	子育てにかかるお金の優先度
	問7-2	子育てにかかる費用
	問8	子育てにかかる時間の優先度
	問9-1	子どもを預けることができる親族・知人の有無
	問9-2	親族に子どもを預けるに当たって心配な点
	問9-3	知人に子どもを預けるに当たって心配な点
	問10	育児や家事等に主に関わっている者
父母の就労状況	問11-1	父母の就労状況及びパートタイム就労の場合のフルタイムへの転換希望
	問11-2	就労していない理由（父母別）
	問11-3	未就労の父母の就労希望
平日の幼稚園・保育施設等の利用	問12-1	平日の幼稚園・保育施設等の利用の有無
	問12-2	利用している幼稚園・保育施設等の種別及び利用量（現状と希望） <u>＜無償化を前提とした設問とする＞</u>
	問12-3	働き方改革が社会に浸透した場合に利用したい幼稚園・保育施設等の種別
	問12-4	働き方改革が社会に浸透した場合における幼稚園・保育施設等の利用希望時間
	問12-5	幼稚園・保育施設等を利用していない理由
	問12-6	幼稚園利用者の長期休業期間中の預かり保育の利用の有無
	問12-7	幼稚園における長期休業期間中に預かり保育を希望する理由
	問12-8	幼稚園における長期休業期間中の預かり保育に係る利用量（現状と希望）
	問13-1	定期的に利用したい幼稚園・保育施設等の種別
	問13-2	幼稚園・保育施設等を利用したい理由
	問13-3	幼稚園・保育施設等を選択する際に重視する事項
土曜日・日曜日・祝日の幼稚園・保育施設等の利用希望	問14-1	土曜日及び日曜日・祝日の幼稚園・保育施設等の利用希望の有無及び利用希望回数等
	問14-2	土曜日、日曜日・祝日に幼稚園・保育施設等の利用を希望する理由
病気・病後時の対応	問15-1	子どもが病気で幼稚園・保育施設を利用できなかったことの有無
	問15-2	子どもが病気で幼稚園・保育施設を利用できなかった場合の対応方法及びその日数
	問15-3	病児・病後児のための保育施設の利用希望及びその日数
	問15-4	望ましいと思う病児・病後児のための事業の形態
	問15-5	病児・病後児のための事業を利用しなかった理由
	問15-6	仕事を休んで子どもを看ることができなかった理由
宿泊を伴わない日中の一時預かりの利用	問16-1	保護者の私用、通院、不規則の就労等を理由とした、宿泊を伴わない日中の一時預かり事業等の利用の有無及びその日数
	問16-2	宿泊を伴わない日中の一時預かり事業等を利用していない理由
	問17-1	宿泊を伴わない日中の一時預かり事業等の利用希望の有無及び利用希望日数
	問17-2	望ましいと思う宿泊を伴わない日中の一時預かり事業等の形態
宿泊を伴う一時預かりの利用	問18-1	保護者の用事（冠婚葬祭、病気等）により、家族以外の者に泊りがけで預ける必要が生じたことの有無
	問18-2	家族以外の者に泊りがけで預ける必要が生じた日数（対処方法別）
	問18-3	親族・知人に預けた場合の対応の困難度
地域の子育て支援のための事業の利用	問19-1	地域の子育て支援のための事業（つどいの広場等）の認知度、利用状況及び利用回数・利用希望回数
	問19-2	地域の子育て支援のための事業（つどいの広場等）を利用していない理由
	問19-3	地域の子育て支援のための事業（つどいの広場等）の利用希望
	問20-1	児童館の利用の有無
	問20-2	児童館の利用目的
	問20-3	児童館を利用していない理由
	問20-4	児童館に期待すること
	問21-1	ファミリーサポート事業の利用の有無
	問21-2	ファミリーサポート事業の利用目的
	問21-3	ファミリーサポート事業の利用回数及び利用希望回数
	問21-4	ファミリーサポート事業を利用していない理由
	問21-5	ファミリーサポート事業の今後の利用希望
	問22	子ども・子育て支援に関する事業・施設の認知度、利用状況及び今後の利用希望

	調査項目	
	番号	
小学校入学後の放課後の過ごし方	問23	放課後の時間を過ごさせたい場所及びその日数（低学年・高学年別）
	問24	土曜日、日曜日・祝日及び長期休暇中の放課後児童クラブ（学童保育）の利用希望の有無及び利用したい時間帯
職場の両立支援制度	問25-1	父母の育児休業の取得状況、職場復帰の有無、短時間勤務制度利用の有無及び育児休業取得中の離職の有無
	問25-2	育児休業を取得していない理由
	問25-3	子どもが1歳になるまで育児休業を取得することに関する意向
	問25-4	職場復帰のタイミング
	問25-5	職場復帰の実際の時期と希望していた時期（子どもの年齢で回答）
	問25-6	希望の時期よりも早く又は遅く職場復帰した理由
	問25-7	職場復帰時に短時間勤務制度を利用しなかった理由
	問25-8	父母の離職と保育施設等の利用見込み及び両立支援制度との関係
	問25-9	就労している企業等に子どもが3歳になるまで育児休業を取得する制度がある場合に当該休暇の取得を希望する期間（子どもの年齢で回答）
	問26	子育てをしている今の気持ち
	問27	子育てをしていて「楽しい」「良かった」と感じること
	問28	子育てをしていて日頃不安に感じること
	問29	子育てをしていて日頃感じる不安や悩みを相談する機関・人
	問30	父親が子育てにかかわりづらい理由
	問31	子育てと仕事の両立を支援するために社会全体で取り組んでほしい制度や支援策
	問32	子どもと遊ぶ機会等の頻度
	問33	朝食・夕食の状況
	問34-1	家庭での料理の頻度
	問34-2	自宅で調理しない場合の食事内容
	問35	かかりつけ医の有無
	問36	休日・夜間に診てもらえる小児救急医療機関の認知度
	問37-1	子育てに関して知りたい情報
	問37-2	子育てに関する情報の入手方法
	問38	子育て仲間の有無
	問39-1	子育てサークル等への参加の有無
	問39-2	子育てサークル等の活動をしていくに当たって行政や地域に行ってほしい支援
	問39-3	子育てサークル等に参加していない理由
	問40	子育てに関して近所や地域の人々に期待すること
	問41	平日の日中に子どもを遊ばせる場所
	問42-1	子どもとの外出する際の主な移動方法
	問42-2	子どもとの外出する際の移動可能な距離
	問43	子どもとの外出時に困ること
	問44	「子どもを共に育む京都市民憲章」の認知度
	問45	子どもを健やかに育てるために行政に期待すること
	問46	京都市の子ども・子育て支援に関する住民実感
	問47	行政施策や社会制度のあり方に関する希望及び意見（自由記述）
	問48	回答者の続柄

子育て支援に関する市民ニーズ調査(小学生の保護者)(案)

	調査項目	
	番号	
子どもと家族の状況	問1	宛名の子どもの生年月
	問2	居住している地域（行政区等）
	問3	家族・子どもの数
	問4-1	同居・近居の状況
	問4-2	父母の生年月
	問5	看護・介護等が必要な家族
	問6	世帯の1年間の可処分所得
	問7-1	子育てにかかるお金の優先度
	問7-2	子育てにかかる費用
	問8	子育てにかかる時間の優先度
父母の就労状況	問9-1	子どもを預けることができる親族・知人の有無
	問9-2	親族に子どもを預けるに当たって心配な点
	問9-3	知人に子どもを預けるに当たって心配な点
子どもの状況	問10	育児や家事等に主に関わっている者
	問11-1	父母の就労状況及びパートタイム就労の場合のフルタイムへの転換希望
	問11-2	就労していない理由（父母別）
病気・病後時の対応	問11-3	未就労の父母の就労希望
	問12	文化芸術活動・自然体験・スポーツ活動への参加
	問13	学校等での成績の状況
病気・病後時の対応	問14	子どもの自己肯定感
	問15-1	子どもの病気やけがで学校を休まなければならなかったことの有無
	問15-2	子どもの病気やけがで学校を休まなければならなかった場合の対応方法及びその日数
	問15-3	病児・病後児保育事業の利用状況及びその日数
	問15-4	望ましいと思う病児・病後児のための事業の形態
	問15-5	病児・病後児のための事業を利用しなかった理由
宿泊を伴わない日中の一時預かりの利用	問15-6	仕事を休んで子どもを看ることができなかった理由
	問16-1	保護者の私用、通院、不規則の就労等を理由とした、宿泊を伴わない日中の一時預かり事業等の利用の有無及びその日数
	問16-2	宿泊を伴わない日中の一時預かり事業等を利用していない理由
	問17-1	宿泊を伴わない日中の一時預かり事業等の利用希望の有無及び利用希望日数
宿泊を伴う一時預かりの利用	問17-2	望ましいと思う宿泊を伴わない日中の一時預かり事業等の形態
	問18-1	保護者の用事（冠婚葬祭、病気等）により、家族以外の者に泊りがけで預ける必要が生じたことの有無
	問18-2	家族以外の者に泊りがけで預ける必要が生じた日数（対処方法別）
地域の子育て支援のための事業の利用	問18-3	親族・知人に預けた場合の対応の困難度
	問19	子育て支援施策・サービスの認知度、利用状況及び利用希望
ファミリーサポート事業の利用	問20-1	ファミリーサポート事業の利用の有無
	問20-2	ファミリーサポート事業の利用目的
	問20-3	ファミリーサポート事業の利用頻度・利用希望回数
	問20-4	ファミリーサポート事業を利用していない理由
	問20-5	ファミリーサポート事業の今後の利用希望（未利用者向け設問）
その他子育てに関すること	問21	子育てをしている今の気持ち
	問22	子育てをしていて「楽しい」「良かった」と感じること
	問23-1	子育てをしていて日頃不安に感じること
	問23-2	子育てをしていて日頃感じる不安や悩みを相談する機関・人
	問24	子どもと遊ぶ機会等の頻度
	問25	子どもに勉強を教える機会の有無
	問26	父親が子育てにかかわりづらい理由
	問27	子育てと仕事の両立を支援するために社会全体で取り組んでほしい制度や支援策
	問28	朝食・夕食の状況
	問29-1	家庭での料理の頻度
	問29-2	外食などの頻度
	問30	かかりつけ医の有無
	問31	休日・夜間に診てもらえる小児救急医療機関の認知度
	問32-1	地域が実施する子育て世帯向け事業への参加状況
	問32-2	よく参加する子育て世帯向け事業の運営主体
	問32-3	今後子どもに参加させたい地域が実施する子育て世帯向け事業の内容
	問33	「子どもを共に育む京都市民憲章」の認知度
	問34	子どもを健やかに育てるために行政に期待すること
	問35	京都市の子ども・子育て支援に関する住民実感
	問36	行政施策や社会制度のあり方に関する希望及び意見（自由記述）
	問37	回答者の続柄

家族や家庭生活のあり方に関する意識調査(案)

	調査項目	
	番号	
基本事項	問1	性別、年齢
	問2	居住区
	問3	職業
	問4-1	最終学歴
	問4-2	今までの学習状況（親との学習機会、塾等）
	問4-3	小中高生のころの通塾状況
	問4-4	学生時代の文化芸術活動、自然体験、スポーツ活動の機会の有無
	問4-5	学校等での学習状況（成績など）
	問5	世帯の1年間の可処分所得
	問6	同居家族の職業・年齢・健康状態
	問7	子どもの時に同居していた家族の職業・年齢・健康状態
少子化について	問8	子どもの時の親・保護者との関わり（遊ぶ機会）
	問9	子どもの時の親・保護者との関わり（食事の機会）
	問10	少子化が社会に与える影響
	問11	出生率が低い原因
結婚について	問12	出生率の増加が必要と考えるか
	問13	少子化対策として効果ある施策について
	問14-1	結婚の有無
	問14-2	今後の結婚願望
	問14-3	結婚したい年齢
	問14-4	結婚しない理由
	問15-1	結婚生活に利点があると思うか
	問15-2	具体的な利点は何か
	問15-3	独身生活に利点があると思うか
	問15-4	具体的な利点は何か
	問16	独身生活を続けるとした場合の心配や不安
	問17	結婚するとした場合の心配や不安
	問18	結婚することで失いたくないものは何か
	問19	家庭や家族に関する考え方
出産について	問20	生き方のタイプ
	問21	未婚や晩婚が増えている理由
	問22	行政が結婚する機会を増やす支援を行うことについてどう思うか
	問23	行政が実施することが望ましい施策
	問24	現実の子どもの人数
	問25	理想の子どもの人数
	問26	理想と現実の比較
	問27	子どもが欲しくない、理想の数との差の理由
「真のワーク・ライフ・バランス」の実現について	問28	理想の子どもを持つために必要なこと
	問29-1	出産後の実家との理想的な距離
	問29-2	具体的な距離
	問30	「真のワーク・ライフ・バランス」について知っていたか
	問31-1	仕事と生活の調和が図れていると思うか
	問31-2	図れていない理由
	問31-3	【子どもがいる場合】子どもとの時間（遊びや勉強）は確保できているか
	問32	結婚前後の仕事の状況変化
	問33-1	出産による退職の有無
	問33-2	退職した理由
	問33-3	再就職の有無
	問33-4	再就職のきっかけは
	問33-5	出産を機に退職する予定は
	問33-6	出産を機に退職する理由
その他	問34	仕事と生活の調和のために企業等に取り組んで欲しいこと
	問35	仕事と生活の調和を積極的に推進する企業等についてどう思うか
	問36	行政に期待すること
	問37-1	結婚や出産後に京都市に住み続けたいと思うか。
	問37-2	そう思う理由（自由記述）
	問38	行政施策や社会制度のあり方に関する希望及び意見（自由記述）

ひとり親家庭に関する実態調査(案)

別紙 8

	調査項目	
	番号	
基本事項	問1	母子家庭又は父子家庭に該当するか
	問2	生年月
	問3	子どもの年齢
	問4	同居家族の人数
	問5	家事分担
ひとり親家庭になったときの状況	問6	ひとり親家庭になった時期
	問7	前配偶者との婚姻期間
	問8-1	ひとり親家庭になった理由
	問8-2	離婚を決意した主たる要因
	問9	ひとり親家庭になったとき仕事をしていたか
仕事の状況	問10	仕事をやめた理由
	問11	現在の仕事
	問12-1	現在の仕事についている年数
	問12-2	就労形態
	問12-3	仕事の種類
	問12-4	勤務先の規模
	問12-5	平均的な勤務時間と帰宅時間
	問12-6	仕事上の悩み
	問12-7	転職希望
	問12-8 ア	転職先の就労形態
	問12-8 イ	転職先の職種
	問13-1	仕事をしていない理由
	問13-2	今後の就職希望
	問13-3 ア	就職希望先の就労形態
	問13-3 イ	就職希望先の職種
住まいの状況	問14	現在持っている資格・技能
	問15	住宅の種類
	問16	ひとり親家庭になる前からの住宅かどうか
世帯収入と生活費の状況	問17	公営住宅への転居希望の有無
	問18	世帯収入の状況
	問19	年額の世帯総収入及び可処分所得、あなた自身の総収入及び就労収入
	問20	世帯の月平均の生活費
離婚の状況	問21	生活費の中で特に支出額が多いもの
	問22	養育費の取り決めの有無
	問23-1	養育費の支払いは取り決めどおりか
	問23-2	養育費の月額
	問24	面会交流の取り決めの有無
	問25-1	面会交流の状況
	問25-2	面会交流の頻度
	問26	ひとり親家庭になった直後の気持ち
	問27	ひとり親家庭になった直後の生活状況
育児・教育について	問28	子どもの進学についての希望
	問29	子どもに関する悩み
	問30	子ども（就学前児童）の世話を主にする人は誰か
	問31	放課後、長期休業中に子どもの世話をするのは誰か（小1～小3）
	問32	放課後、長期休業中に子どもの世話をするのは誰か（小4～小6）
	問33	塾や習い事に行っているか
	問34	塾や習い事の内容
	問35-1	生活保護世帯等生活困窮世帯の子どもに対する学習支援の認知状況
	問35-2	学習支援の利用状況
	問35-3	学習支援の利用希望
	問35-4	学習支援の利用を希望しない理由
	問36	あなた自身の最終学歴
	問37	子どもの学校での勉強の成績

	調査項目	
	番号	
育児・教育について	問38	文化芸術活動・自然体験・スポーツ活動の機会の有無
	問39	子どもに勉強を教える機会の有無
	問40	子どもの自己肯定感
	問41	子どもと遊ぶ機会等の頻度
	問42	子どもの朝食・夕食の状況
	問43-1	子どもの夕食をつくる（料理をする）頻度
	問43-2	料理・外食等の状況
	問44	子育てにかかる時間やお金等の優先度
子どもや近所の人等との関係について	問45	家族・親戚以外で、日頃から子どもを見てもらえる人がいるか
日頃の悩みや相談	問46	ひとり親家庭になった当時及び現在困ったこと
	問47	ひとり親家庭になった当時及び現在困ったときに相談する人
	問48	悩み事などを相談された行政機関
	問49-1	ひとり親家庭支援施策の利用の有無等
	問49-2	ひとり親家庭支援施策以外の福祉施策の利用の有無等
	問50-1	京都市ひとり親家庭支援センターゆめあすを知っているか
	問50-2	ゆめあすの事業を知っているか
	問50-3	ゆめあすでのイベント等に参加したいか
	問50-4	必要としない理由
	問51	住民実感
	問52-1	市や国に要望したいこと
	問52-2	要望したいことについて特に望むことや意見（自由記述）
	問53	ひとり親家庭ということで何かつらい思いをしたか（自由記述）

母子保健に関する意識調査(案)

	調査項目	
	番号	
基本事項	問1	母親の年齢
	問2	居住している地域（行政区等）
	問3	健診を受けた子どもの兄弟数等
	問4-1	就労状況
	問4-2	就労形態
	問5	世帯の1年分の可処分所得
	問6	子育てにかかる時間やお金の優先度
	問7	心身の状況
妊娠・出産	問8-1	不妊について悩んだことの有無
	問8-2	不妊に関する悩みの相談先
	問9	妊娠中の妊娠・出産・育児に関する心配や不安の有無
	問10	妊娠や出産の悩みや不安の相談先
	問11	妊娠中と産後1か月間の精神的落ち込みやイライラの有無
	問12-1	育児期間中のサポートの有無
	問12-2	サポートを受けられなかった理由
	問13-1	育児期間中で特に悩みや不安が大きかった時期
	問13-2	悩みや不安の内容
	問13-3	悩みや不安の相談先
	問14	ゆったりとした気分で子どもと過ごせる時間の有無
	問15	子どもを育てにくいと感じることの有無
	問16	父親の育児参加の有無
	問17	父親の育児参加の具体的な内容
	問18	父親にしてもらいたい育児の具体的な内容
	問19	父親が母親の精神的支えになっているかどうかの認識
	問20-1	子どもの事故の有無
	問20-2	事故の内容
	問20-3	事故の原因
	問21-1	京（みやこ）あんしんこども館の利用の有無
	問21-2	京（みやこ）あんしんこども館の利用の有無利用による意識の変化
	問21-3	取り組んだ事故予防の内容
	問22	子どもが寝返りできるまでの寝かせ方
飲酒・喫煙	問23	飲酒の有無及び飲酒している場合の量
	問24	喫煙の有無及び喫煙している場合の量
	問25	同居者の喫煙の有無及び喫煙している場合の量
	問26	本人及び同居者が喫煙している場合の喫煙する場所
	問27	飲食店等を利用する場合の禁煙施設・スペースの確認の有無
	問28	受動喫煙防止に関する認識
食生活・歯と口	問29	家族の食生活で気をつけていること
	問30	家族の食事作りで工夫していること
	問31-1	食事作りを楽しくできるかの認識
	問31-2	食事作りが楽しくできない理由
	問32	妊娠中から現在までの歯科健診・歯科治療の有無
	問33	母親の口や歯に関して気になること
	問34	子どもの口や歯で知りたいこと、心配なこと
	問35	乳幼児虫歯予防対策（フッ化物歯面塗布）に関する認識
京都市での出産・育児に対する気持	問36	今後も京都市で出産や子育てを続けたいと思うか
母子保健サービス	問37	母子保健サービスの認知度・利用状況等

青少年・若者に関する意識行動と思春期保健に関する調査(案)

	調査項目	
	番号	
基本事項	問1	性別
	問2	年齢
	問3	居住地域
	問4	同居の状況
	問5	学生・職業（就職している方は、その状況）
家族	問6	家族への感情・関わり
	問7	親は自分のことを理解していると思うか
友人関係	問8	普段付き合っている友人の数
	問9	友人との付き合いの状況
生活・居場所	問10	今の生活の満足度
	問11	各場所・場面で感じる気持ち
	問12	休日を過ごす相手
	問13	休日の過ごし方
	問14	新しい知識や情報の入手方法
地域活動への参加	問15-1	この3年間で、学校や仕事以外で、地域の伝統行事、スポーツ大会、自然体験、美化活動等に参加したことがあるか
	問15-2	上記活動で今後参加してみたい活動はあるか
	問15-3	上記活動に参加して良かったと思うことは何か
	問15-4	上記活動の情報をどこで知ったか
	問15-5	上記活動に参加しなかった理由は何か
健康	問16	起床時間と就寝時間
	問17	自分の生活リズム（起床時間、就寝時間など）に問題があると思うか
	問18	自分の健康についてどのように思うか
	問19	ふだん運動をしているか
	問20	ふだん朝食・夕食を食べているか、誰と食べることが多いか
	問21	現在の身長・体重と理想の体重
	問22-1	ダイエットをしたこと（している）があるか
	問22-2	ダイエットをした（している）理由は何か
	問23	健康について知りたいことはあるか
気持ちや悩み	問24	自身の感情や状況
	問25	どのような悩みや心配ごとがあるか
	問26	悩みや心配ごとがあるとき、誰に相談しているか
規範意識	問27	未成年の飲酒、たばこ、いじめ、暴力等をどう思うか。
スマートフォンや携帯に 関すること	問28	平日、1日にどのくらいスマートフォンや携帯電話等を利用するか
	問29	スマートフォンや携帯電話等の利用目的
喫煙に関すること	問30-1	たばこを吸ったことがあるか
	問30-2	初めてたばこを吸ったのは何歳か
	問31	たばこが健康に及ぼす影響を学校などで学んだことはあるか
	問32	受動喫煙が健康に及ぼす影響を知っているか
性に関すること	問33	性感染症で知っているものはあるか
	問34	エイズやHIVについて知っていることはあるか
	問35	性感染症や避妊方法について、何から情報を得ているか
	問36	性交についてどのように考えているか
	問37	同性間での恋愛についてどう思うか
小さな子どもと触れ合う機 会・育児体験	問38	小さな子どもとふれあう機会があるか、又は過去にあったか
	問39	育児体験（ミルクを飲ませる、おむつをかえる、一緒に遊ぶなど）をしたいと思うか（したことがあるか）。
ライフデザイン	問40	将来の結婚や子育てについてどう考えているか（既婚者又は子育て中の方はどう考えていたか）
	問41	将来の自分のライフデザイン（何歳ごろに結婚や出産をしたいか等）について考えているか（考えていたか）
	問42	医学的に妊娠しやすい時期があると言われていたことを知っていたか
「大人」「働くこと」への考 え方	問43	「大人になる」とはどのようなことだと思うか
	問44	働く目的は何だと思うか

	調査項目	
	番号	
市政への興味・参加	問45	市政のどのような分野（環境，財政，文化，福祉等）に興味があるか
	問46	市政やまちづくりに関して意見を述べる機会があれば述べたいか
	問46-1	上記で「述べたいと思う」理由は何か
	問46-2	上記で「述べたいと思わない」理由は何か
子ども・若者を対象とした施設の利用状況等	問47	子ども・若者を対象とした育成支援機関等を知っているか。
	問48-1	京都市青少年活動センターを利用したことはあるか。
	問48-2	（利用したことがある方に対して）利用することはどのような点でよいと思いますか。
	問48-3	（利用したことがない方に対して）理由はなんですか。
	問49	青少年活動Cでは様々な事業を実施しているが，どのような事業に参加してみたいか
	問50	青少年活動Cでは，スタッフによる相談を行っているが，どのような相談をしてみたいか
京都への愛着	問51	京都に愛着があるか
幼少期の状況について	問52	自身が子ども（小学生）のとき，親に遊んでもらったか
	問53	自身が子ども（小学生）のとき，親に勉強を教えてもらったか
	問54	文化芸術活動・自然体験・スポーツ活動の機会の有無
可処分所得について	問55	世帯1年間の可処分所得はいくらか
自由記述	問56	あなたのご意見をご自由にお書きください

青少年・若者に関する意識行動と思春期保健に関する調査(保護者用)(案)

	調査項目	
	番号	
基本事項	問1	子どもから見た回答いただく方の続柄
子どもについて	問2	学校での成績について
	問3	子どものために充実してほしい支援
回答いただく方について	問4	子どもと学校や生活状況について会話をする頻度
	問5	子育てにかかる時間やお金の優先度の考え方
世帯所得について	問6	あなたの世帯の昨年の収入の合計額
	問7	あなたの世帯の昨年の可処分所得
自由記述	問8	行政施策や社会制度のあり方に関する希望及び意見

ひきこもり等の支援に関する関係団体ヒアリング調査（案）

1 目的

「青少年・若者に関する意識行動と思春期保健に関する調査」では把握が難しいひきこもり等の支援を必要とする青少年・若者の実態について、実際に支援を実施している団体に対してヒアリングを行うことにより実態を把握する。

2 実施時期

平成30年9月頃

3 ヒアリング対象団体

【本市におけるひきこもり等の支援の中核となる団体】

- ・ 京都市ユースサービス協会
- ・ 京都市社会福祉協議会

【NPO等民間団体でひきこもり等の支援を行っている団体】

- ・ 恒河沙^{ごうがしや}母親の会
- ・ 京都 ARU
- ・ 京都教育サポートセンター
- ・ エイドネット cafe
- ・ 東山区「不登校・ひきこもりを考える親の会」シオンの家
- ・ 若者と家族のライフプランを考える会
- ・ 京都老人福祉協会ワークパートナーYUI
- ・ 京都市男女参画推進協会

※ 調査を行う中で、上記団体以外にもヒアリングを実施すべき団体を把握した場合には、ヒアリング調査を実施する。

4 主なヒアリング項目

- (1) 各団体における支援者の基礎情報
- (2) 各団体における支援対象者の情報
 - ・ 支援対象者の特徴（障害の有無）や範囲（年齢等）
 - ・ ひきこもりになった原因、年齢、ひきこもり期間 等
- (3) 支援のポイントと代表的な事例
- (4) ひきこもり等の支援ネットワークの状況
 - ・ 他機関等との連携
 - ・ ネットワークを活用した支援 等
- (5) 本市における施策等の方向性
 - ・ 支援コーディネーターと各区役所・支所保健福祉センターとの連携
 - ・ 学校との連携
 - ・ 地域との連携による潜在ニーズの掘り起こし 等

5 その他

関係団体ヒアリング調査と並行し、各区役所・支所保健福祉センターで把握しているひきこもり等の支援を必要とする方の支援状況の集約及び整理を行う。

小学生等の放課後の過ごし方に関する実態調査(市立小学校)(案)

	調査項目	
	番号	
子どもの放課後の過ごし方	問1-1	子どもと同居している家族
	問1-2	放課後に家にいる家族
	問2	子どもが月曜日から金曜日の放課後どのような場所で過ごすか
	問3	習い事について
京都市の学童クラブ事業について	問4-1	【学童クラブ事業を利用している場合】 当該事業に対しての要望
	問4-2	【学童クラブ事業を利用していない又は以前利用していたが退会した場合】 当該事業を利用していない理由
	問4-3	【学童クラブ事業を以前利用していたが退会した場合】 当該事業を退会した理由
京都市の放課後まなび教室について	問5-1	【放課後まなび教室を利用している又は1年生でこれからの利用を考えている場合】 当該事業に対しての要望
	問5-2	【放課後まなび教室を利用していない場合】 当該事業を利用していない理由
京都市の学童クラブ事業と放課後まなび教室の併用について	問6-1	併用して利用している（利用を考えている）理由
	問6-2	併用にあたっての要望
児童館(学童クラブ事業以外での利用)について	問7-1	学童クラブ事業以外の児童館スペース開放やクラブ活動の認知
	問7-2	【利用したことがある方】 利用した（している）理由
	問7-3	【利用していない（したことがない）方】 利用しない理由
放課後等デイサービスについて	問8-1	利用している事業所を選んだ理由
	問8-2	利用している事業所への要望

小学生等の放課後の過ごし方に関する実態調査(総合支援学校)(案)

	調査項目	
	番号	
基本事項	問1	子どもと同居している家族
	問2	居住している地域（行政区等）
	問3	主に子どもの世話をしている保護者の就労状況
	問4	子どもの障害者手帳の所持状況
	問5-1	子どもの医療的ケアの有無について
	問5-2	医療的ケアに関する自由記述（不安点・要望）
子どもの放課後の過ごし方	問6	子どもが月曜日から金曜日の放課後どのような場所で過ごすか
	問7	【学童クラブ事業等を利用している場合】 当該事業を利用している理由
	問8	【自宅で保護者と過ごしている場合】 誰とどのように過ごしているか。また、在宅サービスを利用しているか。
	問9	【習い事に通っている場合】 習い事に通っている理由
放課後等デイサービスについて	問10-1	【利用している方】 利用している事業所を選んだ理由
	問10-2	【利用している方】 利用している事業所への要望
	問10-3	【利用していない方】 利用しない理由

「京都市子どもの生活状況等に関する調査」の調査項目の活用について（案）

1 目的

「京都市貧困家庭の子ども・青少年対策に関する実施計画」（平成29年3月策定）の基礎資料とすることを目的に実施した「京都市子どもの生活状況等に関する調査（平成28年8月実施）」からの経年変化を捕捉するとともに、新たに青少年（18歳以上）について、幼少期の家族との関わりや社会体験の有無による、現在の生活状況、就職、自己肯定感の違いを調査することにより、新計画策定に向けた基礎資料とすることを目的とする。

2 調査方法

以下の調査において項目を新たに追加することにより、平成28年度に実施した前回調査より幅広い世代、家庭を対象とした調査を実施する。

(1) 項目を追加する調査

子育て支援に関する市民ニーズ調査（13,000件）
 家族や家庭生活のあり方に関する意識調査（6,500件）
 ひとり親家庭に関する実態調査（5,000件）
 母子保健に関する意識調査（4,000件）
 青少年・若者に関する意識行動と思春期保健に関する調査（6,500件）

(2) 調査総数

35,000件
 ※ 前回調査は18,000件

(3) 対象年齢

0歳以上18歳未満の子どもがいる家庭
 13歳以上49歳未満の本人
 ※ 前は0歳以上18歳未満の子どもがいる家庭

3 主な調査項目

(1) 子ども（0歳から18歳未満）を養育する保護者への調査項目

ア 世帯の1年間の可処分所得
 イ 子どもの自己肯定感
 ウ 学校の成績
 エ 子どもと学校や生活について会話する機会
 オ 子育てにかかる時間やお金の優先度 等

(2) 子ども（13歳から18歳未満）への調査項目

ア 家族との関わり
 ⇒親と遊んでもらった頻度
 ⇒親に勉強を教えてもらった機会の有無
 イ 文化芸術活動・自然体験・スポーツ活動の機会の有無
 ウ 学校等での成績の状況
 エ 朝食・夕食の状況、料理・外食等の状況 等

(3) 青少年（18歳以上）への調査項目

ア 幼少期の状況
 ⇒家族との関わり
 ⇒幼少期の文化芸術活動・自然体験・スポーツ活動の機会の有無
 イ 現在の状況
 ⇒自己肯定感
 ⇒就職の状況
 ⇒朝食・夕食の状況、料理・外食等の状況 等